（別紙4（2））

事業所名：グループホームつつじの里

作成日： 平成 28 年 2 月 5 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	帰宅願望等で落ち着かれない利用者が安心して暮らせる環境等が必要である。	利用者が安心して居心地よく過ごせる空間を支援したい。	笑顔で関わりを持ち、馴染みの環境を提供する。 ・役割あるものをお願いし、毎日の日課として頂く。 ・傾聴・共感の姿勢で関わり、思いに寄り添う時間を大切にする。 ・趣味等を把握・支援し気分転換できる機会をつくる。	12ヶ月
2	2	地域交流スペースよんなっせが地域の方々との交流の場として活用できていない。	地域交流スペースよんなっせを地域の方にもっと活用してもらいたい。	地域との交流の場として、地域交流スペースであるよんなっせを地域密着型のスタッフ皆で役割を持ち取り組む。 28年度年間計画を作成し、各月でテーマを設ける。月のなかで2週間の展示期間等を設ける。その中で一日カフェ等を開催し、くつろげる場所として地域へアピールする。	12ヶ月
3	13	地域防災訓練への協力体制を確立する。	地域と連携・協力を行い、城砦訓練に取り組む。	地域の防災訓練に協力しながら、また地域の方に協力して頂きながら、年2回の防災訓練を実施する。地域の方の参加して頂き、夜間を想定した避難訓練を実施する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。